

くろつぐみ



- 市 鳥／くろつぐみ
- 市 木／けやき
- 市 花／富士桜



研修旅行 善光寺 (長野市)

Contents

- 教育長挨拶・文化協会会長挨拶 文化の風…………… P2・P3
- 令和4年度 ごてんば市民芸術祭 特集…………… P4・P5
- 特別文化事業 新しい仲間…………… P6・P7

80

令和5年3月 第80号

発行：御殿場市文化協会
 加盟団体数……………134団体
 会員数……………約3,000名
 (令和5年3月現在)

ご挨拶



御殿場市教育委員会 教育長 勝亦 重夫

文化協会の会員の皆様には、ご自身の文化活動に精進されるとともに、本市の芸術文化の発展や子供から大人までの幅広い年代への文化活動の普及・啓発活動を進めていただき心より感謝申し上げます。3年以上続くコロナ禍の中ですが「文化の灯を消さない、文化活動の歩みを止めない。」という熱い思いを持ち、令和4年度も様々な活動を進めていただきました。数年ぶりのステージ発表に、緊張感のある中にも笑顔が溢れている出演者の皆様や、気持ちのこもった展示作品を熱心に鑑賞されている皆様の様子を拝見しますと、私たちは人と人との関わりの中で日々の生活を充実させていることを改めて実感させられました。これからはウィズコロナを意識した生活となり、制限されてきた生活の見直しが足早に進んでいきます。そこで大切にしていきたいことは「繋ぐ」ということです。コロナ禍で薄れてしまった様々な関係性を、再び繋ぎ合わせたくしていくことが求められます。そのために文化活動が大きな役割を果たすであろうことを信じて疑いません。文化協会の皆様のお力添えをいただきますことをお願いいたします。

文化は楽しむもの



御殿場市文化協会 会長 米光 博

この度、会員皆様の御信任を得て会長職第3期目就任となりましたが、皆様には引き続きこれまで同様に変わらぬお付き合いを賜ります様、宜しく願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスによる感染拡大もこのところすっかり落ち着きを見せ、3月13日以降マスク着用も個人の判断によるとの政府の見解が示されたことに伴い、感染防止に関するその他様々な制約も解除の動きが見られます。従って、これまでの制約下で停滞していた文化活動も今年度はコロナ禍以前の状態に戻し、自由で活発な活動が再開されます様心から希望致します。

また、活動再開の機会に改めて文化活動のあり方について考えてみましたが、やはり文化は楽しむものであり、もっともっと楽しむ事を前提に活動をして良いのではないのでしょうか。もちろん皆様は楽しいからこそ今の活動に取り組まれていると思いますが、それぞれ個々の団体に所属し協会に加盟すると、発表や展示の機会に集客やお客様の反応を気にしたり、自分たち部門の文化はこうあるべきとの既存の常識や概念にとらわれ、自分が楽しむことを二の次にしてはいないのでしょうか。しかし自分が楽しければ、それを見るお客様も楽しいはずです。従って人目を気にせず固定観念を払拭し自由な発想で、より一層自分が楽しむにはどの様にすれば良いかを考えれば、それが結果として文化の発展につながるものと思います。

第9回日展 入選 ～挑戦と継続～

御殿場市文化協会の会員が二人同時に入選されました。協会としてもとても嬉しい出来事でした。今回は入選されたお二人にお話を伺いました。

聞き手「この度は入選おめでとうございます。文化協会所属のお二人が同時に入選されたという事で協会も大いに沸きました。」

二人「ありがとうございます。」

川口「私は初入選。長田先生は三回目の入選です。初めての入選を文化協会の長田先生と一緒に祝い出来たのが何より嬉しいです。」

長田「私も分野は違えど文化協会の仲間と一緒に入選出来たことは嬉しいです。」

聞き手「創作活動において大切にしていることは？」

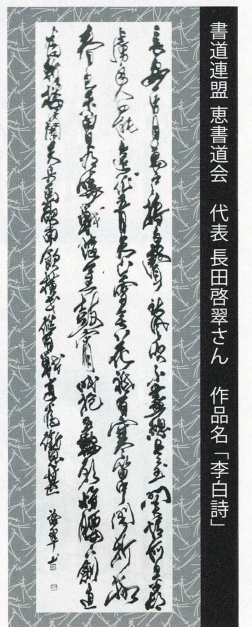
長田「挑戦することです。私は書道を始めて五十年以上になりますが、展覧会に挑戦し始めたのは子育てが一段落してからです。これから挑戦する若い人には、家庭があっても子どもがいても挑戦出来ると伝えたい。でも、家族の理解と協力は不可欠ですね。」



長田啓翠さん

川口修江さん

川口「私は継続すること。籐工芸と出会って四十一年。節目で導いてくれる人と出会い、生徒さんに後押しされ今の私があります。そしてやはり家族の協力と応援がなければやってこれませんでした。家族には感謝しています。」



書道連盟 恵書道会 代表 長田啓翠さん 作品名「李白詩」

聞き手「お二人から『挑戦』と『継続』という言葉がでました。長く続けるコツや心がけていることなどありますか？」

川口「何より好きなことです。やめようと思ったことはありません。嫌なことがあっても作品と向き合うとリセットできます。」

長田「私も書道が好きです。そして墨を磨ることかな。静かに墨を磨る時間は特別です。自分と向き合える大切な時間ですから。今は磨った墨を売っていたりもするけど、自分で磨った墨で書いた作品は分かる人には分かるんですよ。」

聞き手「奥が深いですね。」

長田「私たちの入選が若い皆さんの文化活動の後押しになれば幸いです。」

川口「目標に向かって努力し続ければ夢はかなう。明日の御殿場を担う若い皆さんの励みになればと思います。」

聞き手「ありがとうございます。」



手工芸連盟 あじろの会 代表 川口修江さん 作品名「夕風」



文化協会 研修旅行 小布施・長野善光寺 お戒壇めぐり

コロナ禍で実に三年ぶりの研修旅行です。満を持したように大勢の参加者があり、密を避けるためにバス二台で秋晴れの中、紅葉の長野方面へ行ってきました。

最初の見学地、小布施町 曹洞宗梅洞山 岩松院では葛飾北斎晩年の作「八方睨み鳳凰図」という天井絵を見学し、その迫力、鮮やかさに圧倒されました。庭には、小林一茶が詠んだ句「やせ蛙 負けるな一茶 是にあり」の、まさにその池がありました。

昼食後は小布施の街並みの散策を楽しみました。心惹かれるカフェ、栗菓子専門店、小物雑貨店など沢山立ち並び、文化香る素敵なお店でした。

次の見学地は長野の善光寺。参加者の中には「何度も来た」という方もいましたが、初めての方はその雄大さと広大な敷地に驚きの連続。今回は日帰り旅行にしては遠距離でしたが、見どころ満載で、満足感とともに、是非またゆつくりきたいという目的ができました。これからも、このような制限のない研修旅行が続けられたらと強く思いました。

(文・小宮山洋子)



「ば市民芸術祭」特集

ステージ部門

令和4年度のステージ部門は、コーラスフェスティバル、ジュニアフェスティバル、吹奏楽のつどい、日本芸能のつどい、邦楽のつどい、洋舞フェスティバルが感染対策をとって開催されました。



コーラスフェスティバル



コーラスフェスティバル



ジュニアフェスティバル



吹奏楽のつどい



吹奏楽のつどい



日本芸能のつどい



日本芸能のつどい



日本芸能のつどい



邦楽のつどい



邦楽のつどい



洋舞フェスティバル



洋舞フェスティバル

■中止となった事業■

- ほのぼのコンサート
- アマチュアダンスフェスティバル
- 歌謡のつどい

令和4年度「ごてん

展示部門

展示部門はジュニアアート展、もみじ茶会、刀剣展示会、写真展、美術展、書道展、華道展、文化展などが開催されました。



ジュニアアート展



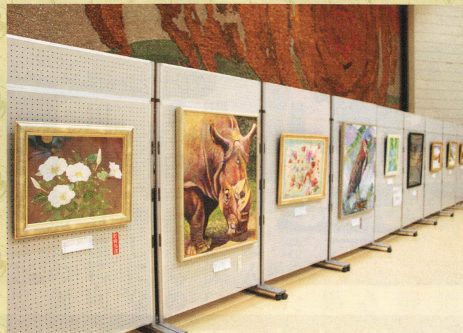
刀剣展示会



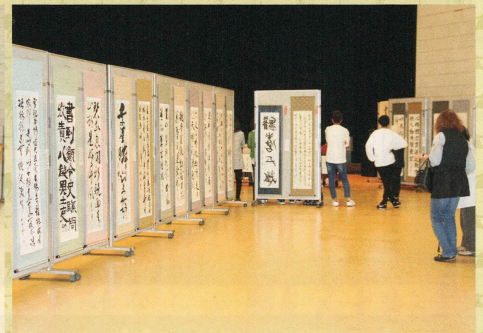
もみじ茶会



写真展



美術展



書道展



華道展



文化展



文化展

令和4年度 ごてんば市民芸術祭 入賞者一覧*

ジュニアアート展/絵画部門

- 小学生の部
 - 芸術大賞 土屋 八駒
 - 市長賞 増田 愛粋
 - 市議会議長賞 立川 一慶
 - 教育長賞 勝保 希心
 - 文化協会長賞 福嶋 優太
- 中学生の部
 - 芸術大賞 立林 春陽
 - 市長賞 シリロメグミ
 - 市議会議長賞 田中すみれ
 - 教育長賞 菅尾 香雪
 - 文化協会長賞 勝間田結良

ジュニアアート展/書道部門

- 小学生の部
 - 芸術大賞 長田 美波
 - 市長賞 磯邊 愛梨
 - 市議会議長賞 鎌野 成規
 - 教育長賞 大友 紗奈
 - 市議会議長賞 室伏衣緒莉
 - 教育長賞 大西 穂空
 - 文化協会長賞 小西 佑弥
 - 文化協会長賞 田野倉花歩
 - 文化協会長賞 市川 詩月
 - 文化協会長賞 勝又 圭祐
- 中学生の部
 - 芸術大賞 青木 愛莉
 - 市長賞 平川 真衣
 - 市議会議長賞 森戸 里桜
 - 教育長賞 浅井りおな
 - 文化協会長賞 下川穂乃香

写真展

- 自由作品の部
 - 芸術大賞 勝又 信吾
 - 市長賞 菅沼 英巳
 - 市議会議長賞 足立 達哉
 - 教育長賞 植松さくゑ
 - 文化協会長賞 高橋 節子
- 風景の部
 - 芸術大賞 高橋 悦朗
 - 市長賞 齋藤 隆
 - 市議会議長賞 五味 道成
 - 教育長賞 勝又 亮一
 - 文化協会長賞 岩崎八壽夫

美術展

- 高校生の部
 - 芸術大賞 黒田 奈那
 - 市長賞 平川菜津美
 - 市議会議長賞 杉山 楓
 - 教育長賞 佐藤 正弥
 - 文化協会長賞 小林 朔也
- 絵画の部
 - 芸術大賞 湯山 千鶴
 - 市長賞 杉江 敏子
 - 市議会議長賞 峰岸カヨ子
 - 教育長賞 福田ヨシノ
 - 文化協会長賞 本間 勇

書道展

- 創作の部
 - 芸術大賞 勝間田夏空
- 臨書の部
 - 芸術大賞 小粥 靖子
 - 市長賞 的場 黎恵
 - 市議会議長賞 廣岡 遥泉
 - 教育長賞 黒澤 歌乃
 - 文化協会長賞 園田 琉破

*誌面の都合により上位入賞者のみ掲載させていただきました。

●特別文化事業

『子どもも大人も楽しめるコンサート』開催 2023/1/22(日)

1月22日に御殿場市民会館大ホールにおいて、文化協会特別文化事業として、子どもから大人まで楽しめるコンサートを開催しました。

Family Orchestra楽団トントスは、ヴァイオリンのお父さん、ピアノのお母さん、チェロの長女、パーカッションの次女、ドラムのおじさんというなごやかなファミリー楽団です。

協会所属の少年少女合唱団・グリーンシャポー、さくらんぼ合唱団、2団体による合唱の披露に続きトントスの演奏会が始まりました。「音楽は楽しくなくっちゃ!」の合言葉どおり、楽しいトークを交えながらクラシックをはじめ様々なジャンルの曲を演奏し、観客の方々も参加しての手拍子の二重奏と、ステージと観客が一体となつての楽しく素晴らしい音楽の時間でした。



トントス



トントス



グリーンシャポー



さくらんぼ合唱団

第19回文化少年団体験教室 開催

2022/12/17(日)

毎年夏休みに開催している文化少年団ですが、昨年、一昨年とコロナで中止。今年も当初予定していた8月は感染症の影響で延期。今回、初めて冬に開催しました。

感染症もいまだ落ち着いてはいなかったのですが、円滑、且つ安全に運営できるか心配でしたが、多くのみなさんにご来場いただき、さまざまな体験を楽しんでもらうことができました。

自分で作った作品を手にした、子どもたちの笑顔が何よりの励みとなりました。



小見山 音楽教室



代表／小見山悦子

自宅でピアノ・エレクトーン教室を開いておりますが、2021年10月にふじざくらで「ピアノde脳活」の教室を立ち上げたのをきっかけに文化協会に入会させていただくこととなりました。「ピアノde脳活」は、実年・シニア世代対象のグループレッスンです。「ピアノを使って脳を活性化」をコンセプトに、現在50～80代の方々が、脳トレ体操なども取り入れながら楽しくレッスンしています。

ピアノを弾きたい、弾いてみたい、認知症予防に、生きがいがほしい…様々な興味や関心、目的を持ってご参加いただいておりますが、皆さん楽しんでくださっているのが、何よりの喜びであり励みになっています。

現在、ふじざくらと市民会館の2会場で行っておりますが、さらに展開して、今後も健康寿命を延ばしていける「ピアノde脳活」で、シニアの皆さんのお役に立てれば、社会貢献に繋がれば、と思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



萩原寛子 ピアノ教室



代表／萩原寛子

御殿場市在住のピアノ教室として、45年が経ちました。近年はシニア層との対面個人レッスンに力を注ぎ、みなさんの弾きたかったあの曲を!大好きなこの曲を!という思いに応えています。

そして昨年からは、シニア層への「鍵盤ハーモニカ」の普及にも力を入れ始めました。お子さん、お孫さんが使わなくなった鍵盤ハーモニカを活用し、大人の鍵盤ハーモニカとして蘇らせています。呼吸器を使うので、喉を鍛えて誤嚥防止にも役立つ楽器です。60代70代のみなさんと、毎月第1、第3木曜日の午後市民会館視聴覚室にて「鍵盤ハーモニカで心も体も健康に!」を目標に楽しく練習をしています。演奏の合間には、体が固まらないように体操をしたり、喉やお腹の筋肉を刺激したりと、笑い声にあふれたサークルです。 ☆メンバー募集随時☆



健美会



代表／伊藤栄子

昨年、御殿場市文化協会に加入させていただきました「健美会」です。当会は「健康」と「美容」をコンセプトに設立した会です。

健康とはカラダの内側から造られるものです。本当の美容とは外見を飾ることだけではなく内側から美しさを磨くことだと考えています。

現在は「ヨガ」や「よもぎ蒸し」を通して健康・美容を訴求しています。健康・美容には様々な方法があります。当会のコンセプトに共感いただける方・実践している方を募集しています。御殿場市に携わる方の健康と美容に対する意識が少しでも向上していただければと思います。

今後とも宜しくお願い致します。

第25回 名画劇場

『とんび』

©2022「とんび」製作委員会

阿部 寛

北村匠海 杏 安田顕 大島優子

濱田 岳 宇梶剛士 尾美としのり 吉岡陸雄 宇野祥平 木竜麻生 井之脇海 田辺桃子

田中哲司 豊原功補 嶋田久作 村上 淳

磨 赤兒 麻生久美子 / 薬師丸ひろ子

原作：重松 清「とんび」(角川文庫刊)

監督：瀬々敬久

脚本：港 岳彦 音楽：村松崇継

主題歌：ゆず「風信子」

<https://movies.kadokawa.co.jp/tonbi/>
2022/日本/カラー/ビスタ/139分



重松 清 永遠のベストセラー、親子の絆を描く感涙の名作、待望の初映画化

■日時/令和5年5月28日(日) 開場13:30 上映14:00

■場所/御殿場市民会館 大ホール

■前売り券/500円 当日券/700円 ■全席指定

■チケット販売/4月3日(月) 9:00 御殿場市民会館事務所窓口

主催/御殿場市文化協会 御殿場市民会館

出前講座のご紹介

文化協会ではさまざまな出前講座を行っています。地区の集まり、婦人会、家庭教育学級勉強会、学校関係のイベントでの勉強会や演奏会などで是非ご利用ください。興味があるもの、やってみたいお稽古、作ってみたいものなど、なんでもご相談ください。

御殿場市文化協会

お問い合わせは TEL.0550-82-4533



富士山GOGOエフエム

番組名
As one

“カルチャーナビ”放送中!
毎週月曜日 13:20~
パーソナリティ 江上茜さん
★出演団体出演者募集中!!★

このコーナーでは、御殿場市文化協会に加盟し、日々文化活動に精進している団体や個人にスポットをあて、1~2週間にわたり活動内容や団体誕生秘話、これまでの歩み、会のモットー、とっておき情報、会員の皆様の熟練の技など直接スタジオに行きパーソナリティとお話しします。また、番組の最後ではその週の協会、市民会館関連のイベント情報、チケット情報などの告知もさせていただきます。是非、地元のFMラジオに出演して皆さんの活動をPRしてみてください!

令和5年度 ごてんば市民芸術祭「スケジュール」

★ステージ部門 ◆展示部門 ◎その他

開催期日	実施事業	場所
7月 8日(土)	◎オープニングセレモニー	市民会館 大ホール
7月 8日(土)	★ジュニア・洋舞フェスティバル	市民会館 大ホール
7月 9日(日)	★コーラスフェスティバル	市民会館 大ホール
9月 28日(木) ~ 10月 1日(日)	◆美術展	市民会館 小ホール
10月 1日(日)	◎囲碁大会	市民交流センター ふじざくら
10月 11日(水) ~ 17日(火)	◆ジュニアアート展 (書道部門/小学生の部①)	市民会館 展示ホール
10月 13日(金) ~ 15日(日)	◆書道展	市民会館 小ホール
10月 15日(日)	★ほのぼのコンサート	市民会館 大ホール
10月 19日(木) ~ 25日(水)	◆ジュニアアート展 (書道部門/小学生の部②・中学生の部)	市民会館 展示ホール
10月 28日(土)	★邦楽のつどい	市民会館 大ホール
10月 28日(土) ~ 29日(日)	◆華道展	市民会館 小ホール
10月 29日(日)	★日本芸能のつどい	市民会館 大ホール
10月 29日(日)	◎小中学生将棋大会	市民交流センター ふじざくら
11月 4日(土) ~ 5日(日)	◆刀剣展示会	秩父宮記念公園
11月 10日(金) ~ 12日(日)	◆文化展 (園芸・手工芸・俳句等)	秩父宮記念公園
11月 15日(水) ~ 21日(火)	◆ジュニアアート展 (絵画部門/小学生の部)	市民会館 展示ホール
11月 16日(木) ~ 19日(日)	◆写真展	市民会館 小ホール
11月 19日(日)	★アマチュアダンスフェスティバル	市民交流センター ふじざくら
11月 23日(祝) ~ 29日(水)	◆ジュニアアート展 (絵画部門/中学生の部)	市民会館 展示ホール
11月 25日(土)	★歌謡のつどい	市民会館 大ホール
令和6年 2月 1日(木) ~ 8日(木)	◆キッズ絵画展 (幼稚園の部)	市民会館 展示ホール
2月 3日(土)	★吹奏楽のつどい	市民会館 大ホール
2月 10日(土) ~ 18日(日)	◆キッズ絵画展 (保育園の部)	市民会館 展示ホール

令和6年3月発行 市民文芸「ごてんば」第29号

●表紙題字 / 鳥宮暁秀

御殿場市文化協会 御殿場市民会館内 〒412-0042 御殿場市萩原183-1
URL <http://gotemba-bunka.jp> Mail gbunkakyokai@yahoo.co.jp TEL.0550-82-4533